

原子力人材育成国際会議の報告

(H22～H26)



第4回原子力人材育成国際会議 インドネシア

生田 優子

原子力人材育成ネットワーク事務局


日本原子力研究開発機構

原子力人材育成センター

背景・目的

平成22年11月

産学官連携の「原子力人材育成ネットワーク」設立

- 
- ・「原子力人材育成ネットワーク」の存在を関係各国に周知
 - ・我が国全体で一体となった原子力人材育成体制の周知
 - ・我が国における原子力人材育成活動の可視化

ネットワークの活動の一環として

原子力人材育成国際会議を開催

- ◆国際協力及び原子力人材育成に係る**国際的ネットワーク構築**
- ◆国外の原子力関係機関と連携した効果的・効率的な人材育成活動の実施、人材育成支援活動の実施

実施概要

1) **名称**: “International Conference on Nuclear Human Resource Development in Asia and the Pacific”

主催: 日本原子力研究開発機構

共催: 開催国関係機関

後援: 原子力人材育成ネットワーク

開催年と開催国共催機関

	開催国・共催機関
第1回(H23)	タイ国立原子力工学研究所(TINT)
第2回(H24)	マレーシア原子力庁(MNA)
第3回(H25)	ベトナム原子力研究機構(VINATOM)
第4回(H26)	インドネシア国立原子力機構(BATAN)

2) **開催主旨**:

・各国における原子力人材育成活動の状況、課題等についての**情報共有**

・「原子力人材育成ネットワーク」と国外関係機関との**連携協力関係の構築・強化**

3) **開催期間**: 会議2日半、施設見学半日オプション参加
(共催機関と毎年10-11月で検討実施)

4) **参加者**: 60名

(海外) **開催国**: 原子力関係機関、大学、原子力人材育成機関、**産学官の関係者** ...30名

開催国以外: ...18~20名

・FNCA関係国(オーストラリア、バングラデシュ、タイ、マレーシア、フィリピン、ベトナム、中国、韓国、モンゴル、カザフスタン)、**トルコ**等、主としてアジア諸国の原子力人材育成担当組織、規制組織、大学の関係者

・IAEA、ENEN、OECD-NEA、地域ネットワーク(ANENT、ANSN)、ROSATOM、WNA、テキサスA&M大学、カタロニア大学

(日本) **産学官の原子力関係機関** ...10~12名

開催風景



タイ（H24年2月27-28日）

テーマ：

「東京電力福島第一原子力発電所事故後の原子力人材育成の役割」

世界9カ国・4国際機関、約80名参加

原子力機構を始め、文部科学省、放医研、原産協会、JNES、京都大学、東京工業大学、東芝、日立

マレーシア（H24年11月20-22日）

テーマ：

「原子力施設の安全確保のための人材及び放射線やリスクに係る一般との情報共有のための人材の育成」

世界10カ国・3国際機関、約60名参加

原子力機構、原産協会、東京工業大学、京都大学、JNES、RADA、日立、東芝



開催風景

ベトナム（H25年10月29-31日）

テーマ：

「原子力人材育成における産学官の
連携 -効果的、効率的な原子力人材
育成の手法-」

世界11カ国・4国際機関、約60名参加

原子力機構、原産協会、原子力安全研究協会、
JNES、JINED、日本原電、東京大学、日立、東芝、三菱



インドネシア

（H26年10月28-30日）

テーマ：

「既存の人材育成ネットワーク
の活用」

世界12カ国・3国際機関
60名参加

原子力機構、原産協会、JICC、九州大学

まとめ

- 4回の国際会議を通し、アジア関係各国、IAEAを始め欧米の原子力人材育成関係機関関係者、延べ260名に対し、我が国の「原子力人材育成ネットワーク」とその活動、及び、参加機関である産学官の種々人材育成活動について広く周知してきた。
- 開催国においては、発表者も会議出席者も産業界、研究所、大学、政府関係者の参加を図り、原子力人材育成を効果的・効率的に進めるためには産学官の連携が重要であるという認識を共有できた。
- アジア各国のみならず、IAEAを始め欧米の原子力人材育成関係者も巻き込み、アジア村の状態も改善すべく実施し、国際人的ネットワークの構築に貢献した。

「原子力人材育成ネットワーク(Japan Nuclear HRD Network)」とその活動、産学官関係機関による人材育成活動について周知し、当初の目的は達成できたと考える。次年度以降の開催については、ニーズにあわせて検討していきたい。